

平成19年度「専修学校を活用した再チャレンジ支援推進事業」成果報告書

事業名	SOHOのための中高年向けPCスキル訓練カリキュラム開発		
法人名	学校法人湘南ふれあい学園		
学校名	総合電子学園		
代表者	理事長 大屋敷 芙志枝	担当者 連絡先	八巻 祐治(やまき ゆうじ) TEL042-744-9711
<p>1. 事業の概要</p> <p>【事業の主題・ねらい】 本事業の背景には、団塊の世代などシニアは、これまで培った経験や技術を生かして、退職後も自営・個人事業などの起業することに関心が高いとされている一方で、多くの中高年者は、具体的にはどのように準備してよいのか分からずに躊躇している様子が見受けられ、起業を支援する枠組みが求められていることがある。</p> <p>このような状況を踏まえ、SOHO・起業を希望する中高年者を対象に、業務に必要なPCスキル習得とその環境作り、起業後の様々な支援制度やサポート組織等の情報を提供することで、就業の第1ステップを踏み出すための講座を開発・実施した。</p> <p>訓練講座の実施時期は、平成19年12月3日～平成20年2月7日(土日・祝祭日除く、全42日間)、1日の授業時間は、9:25～15:50(50分×6時限)とした。PCスキル実習講座では、全213時間に及ぶ訓練を実施した。また、起業支援セミナーとして、全33時間のキャリアカウンセリング、ワークショップ、講演会、事業計画書の作成と発表などを実施した。</p> <p>講座終了後2月、3月の2回就職状況調査アンケートを実施し、訓練の効果を追跡調査した。</p> <p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>【受講生】15名(全員修了) 年齢内訳:40～44歳 2人、45～49歳 2人、50～54歳 5人、55～59歳 2人、60～64歳 2人、65～69歳 2人</p> <p>【講習出席状況】全講習期間の出席率は以下の通りであった。 100% 2名、95以上100%未満 9名、90以上95%未満 2名、85以上90%未満0名、80以上85%未満2名</p> <p>【PCスキルの向上】 各科目の開始時と終了時にスキルチェックテストにて、到達度を測定した。 各科目とも受講生全員につき大幅な伸びが計測された。また、受講生は各自Webサイトを構築することができた。</p> <p>【就職状況報告】(平成20年2月29日現在) (内訳) 「開業・設立をした」1名、「講座前より開業している」3名、「開業・設立準備中である」8名、「就職(外に働きに出る)した」1名、「就職活動中である」2名</p> <p>以上の状況からSOHO・起業のためのPCスキルの訓練講座として一定の成果を達成できたと認識している。</p>			

②事業により得られた成果

SOHO・起業のために必要なPCスキルおよびビジネススキルや知識を習得するための2ヶ月間の訓練講座を開発し、実施することができた。

【実習講座内容】(全213時間)

パソコン基礎(15時間)ワープロ(42時間)、表計算(48時間)、インターネット基礎(12時間)、画像処理(15時間)、Webサイト作成(57時間)、プレゼンテーション(12時間)、PCリテラシー(12時間)

【起業支援セミナー】(全33時間)

第1回「SOHOというスタイル」、第2回「ビジョンの明確化(コーチング)」、第3回「契約、会社・NPO法人の設立、特許について」、第4回「資金調達、会計、税金の概要」、第5回「ビジネスコミュニケーション1」、第6回「ビジネスコミュニケーション2」、第7回「事業計画書の書き方(ビジネスプランを作る)」、第8回「キャリアカウンセリング」、第9回「事業計画書 中間発表 検討会1」、第10回「事業計画書 中間発表 検討会2」、第11回「事業計画の最終発表会」

③今後の活用

中高年対象のSOHO・起業訓練講座を実施する上で、貴重な実証ケースとなった。このカリキュラムを何らかの枠組み上で継続して実施する方向で活用を図るとともに、各地方の専門学校で同様な訓練を実施して行く際に、協力し情報提供して行きたい。

④次年度以降における課題・展開

次年度以降は、起業支援セミナーにて、キャリアカウンセリングなどより個別対応のできるセミナーの充実とWebに関しては活用に重点を置いたPCスキルカリキュラムを開発する課題が残されていると認識している。

3. 事業の実施に関する項目

①カリキュラムの開発

地元のSOHO事業者、SOHO支援団体、商工会議所の経営指導員などの方々にカリキュラム開発に参画いただき、次のようなアドバイスをいただいた。

- ・本講座開発では、受講生が講座終了後も実際に利用できる支援の情報やネットワークを作ることが有効と判断し、起業支援セミナーでは地元のSOHO支援団体・商工会議所・税理士・行政書士などを講師として実施するカリキュラムとした。
- ・講座期間中、地元で開催される様々な起業支援セミナー等のイベントの案内も行い、ネットワーク作りを実践する。
- ・PCスキルに関しては、実際にSOHO事業主として活動する際に必要な書類の作成などの実践的内容とした。

②実証講座

【講座のテーマ】

業務に必要なPCスキル習得とその環境作り、起業後の様々な支援制度やサポート組織等の情報を提供し、起業の一步を踏み出す

【実施時期】平成19年12月3日～平成20年2月7日(土日・祝祭日除く、全42日間)

【1日授業時間】9:25～15:50(50分×6時限)

【受講生】15名(全員修了)

年齢内訳:40～44歳 2人、45～49歳 2人、50～54歳 5人、55～59歳 2人、60～64歳 2人、65～69歳 2人

【実施場所】総合電子専門学校

【受講生アンケートより】

- 1.講座の有効性:大変役に立つ53.3%、役に立つ33.3%、まあまあ役に立つ13.3%、あまり役に立たない0%、まったく役に立たない0%
- 2.就業状況報告(2月末):「開業・設立をした」1名、「講座前より開業している」3名、「開業・設立準備中である」8名、「就職(外に働きに出る)した」1名、「就職活動中である」2名

④その他

【訓練期間中のサポート】

希望者全員に自宅学習用ノートパソコンを貸出した。

【訓練後のフォロー】

起業支援セミナーで訓練生を指導した講師は、地元のカウンセラー、商工会議所経営指導員、SOHO事業者支援の団体、税理士、行政書士、SOHO事業者を中心に構成し、訓練終了後も各受講生はそれぞれのニーズに従い相談を継続している。